

ピンボケ・マーケッター

～桃井虎三からの手紙～

=トラぞう=

Dear My Friend.

君からの手紙を読んで、「がんばっているなあ」と思う半面、相変わらず焦点のズレを感じてならなかったよ。

でも、これは別に君が特別なわけじゃないんだ。殆どのマーケッターが、実は焦点のズレたことをやっている。つまり、余りにも一時に沢山のことをやろうとしてしまうんだ。

その結果、自分自身が関係の無いプロジェクトの中で、まるで溺れているかのように見える。

こうなってしまうと、通常はオンラインビジネスで実際のお金を稼

ぐことはできない。

正直に言って... この人達のことを単純に「焦点に欠けている」と言
って非難することは出来ない。何と云っても、実際にそれだけのオ
ンラインビジネスを構築して、お金を得るチャンスはあるというこ
とだからね。

色々なチャンスに目が行ってしまうのは理解できる。

私達のメールボックスは、こうしたチャンスに関する話題にさらさ
れているからね。

私は君に、ペテンについて話をするつもりはない。そうしたペテン
を見つけるのは簡単だ。無視するのも簡単だ。私は、君の経済面で
の人生を変えることが出来る真のチャンスについて話をするつもり
だ。

この真のビジネス構築のチャンスは、猛烈な勢いで溢れだす。

そして、それらのチャンスは、どうやってプロモートするかを知っ

ている人達によって提供されている。説得力のあるEメール、ニュースレター、メルマガの書き方をしている人達だ。

実際に君の財布から、クレジットカードを取り出させるようなセールスコピーを、どのようにして書くかを知っている人達だ。

これらのチャンスに抵抗するのは難しい。

それが問題なのだ。

君は恐らく、しばしば彼らからもたらされるチャンスに抵抗することが出来ないだろう。そしてそれが、君のビジネスで収益を築き上げる上で、焦点を見失わせる原因にもなる。

このことを骨身にしみて知るまで、上手くいくかどうかもわからないプロジェクトに、君の限りある時間と資源をつぎ込んでしまう。

そして間もなく、君の既存のビジネスが苦しみ始める。

実際、私に質問や相談に来る人の中には、こうした状態に陥っている人が多い。

多くのことに手をつけてしまい、結局どれも中途半端なのだ。

しかし、そうした問題には解決策がある。

さっきから何度も言っているように、君は焦点を合わせる必要がある。そして、そのまま焦点を当てておくこと。

例えば、君が情報商材を持っていて、販売しようと考えている一方で、アドセンスで収益を生み出そうと努力しているかもしれない。

そのままやり方を変えることなく、アドセンスの収入のために、スパムのようなサイトを構築しようとしたとする。

おそらく、君は情報商材ビジネスで稼ぐチャンスを、効果的には活用しきれないだろう。

それは、さらに高い収益を生み出すための「てこ入れ」を行っていないからだ。

方向を切り替えて、君のスパムサイト（失敬）の構築を開始する前に、君の情報商材のために、もう少し広告などをテストしてみて欲

しい。そして、君のメッセージをもっと書くこと。

市場、見込み客が良い反応を示すようなら、バックエンド製品を作ることだ。顧客リストにプロモートするために、関係するアフィリエイト・プログラムを見つけよう。アップセールス、つまりグレードアップ版を計画してみることだ。

要するに、そのビジネスを築き上げる点に焦点を合わせるということだ。

この事に集中して勉強して欲しい。

君は、今現在のプロジェクトの収益の可能性を最大にすることなしに、限りある資源 (時間、努力とお金)を別々の方向に広げるべきではない。なぜなら、間違いなく稼ぎに制限を加えることになるからだ。

君が今現在、メインやっていることに焦点を合わせること。君が次のプロジェクトに移る前に、現在のプロジェクトを調べて、そこから全ての利益を搾り取る、別の方法がないかどうかよく考えてみる

のだ。

繰り返すが、君の現状を非難するつもりは毛頭ない。それは、私自身が経験してきたことだからだ。

少しでも遠回りさせたくないという、友人からの助言ということだ。

それでは、次の手紙で核心に触れるから、それまでの間、この手紙の内容をもう一度、じっくり考えてみてくれたまえ。

桃井虎三

おわりに・・・

最後までお付き合いいただき、ありがとうございました。

この手紙は、e-book『ネットでミリオネアになるための5大要素』をモチーフに、フィクションとして書かれたものです。桃井虎三は架空の人物です。

でも、もしかしたら読者の中に、手紙の受取人と同じ立場の人がいるので

はないでしょうか？

もし、桃井虎三の手紙の続きが全て書かれているe-book『**ネットでミリオネアになるための5大要素**』に興味のある方は、下のホームページアドレスにアクセスしてみてください。

(クリック)⇒ <http://park7.wakwak.com/~ukiuki21/contents9.htm>

トラぞう

責任者；等身大の成功プロジェクト 湯川健一

<http://park7.wakwak.com/~ukiuki21/contents11.htm>